

第一回 通常総会資料

日時: 平成 26 年 5 月 17 日(土)午後 3 時 30 分

場所: 仙台市市民活動サポートセンター 研修室 1

特定非営利活動法人 PREMO

総会次第

1 開会の辞

2 理事長挨拶

3 議長選出

4 議事

第1号議案 平成25年度事業報告

第2号議案 平成25年度決算報告

第3号議案 平成26年度事業計画

第4号議案 平成26年度予算

その他

5 閉会の辞

第 1 号議案 平成 25 年度事業報告

平成 25 年度事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 PREMO

1. 事業の成果

この法人は、高齢者及び障害者等の権利擁護を目的として、成年後見制度の活用支援事業、成年後見制度等に関する相談事業等を行い、高齢者及び障害者等の福祉の増進とすべての人が健やかに安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的として成年後見制度の啓発・広報・普及や後見人等の支援・養成に係る事業活動に取り組んでいます。

事業の柱は、介護サービスの基盤強化のための介護保険法の一部を改正する法律に基づく認知症対策としての市民(成年)後見人の活用に係る事業であり、事業開始の本年度は、成年後見制度の啓発・広報・普及に係る事業として、県内 2 市 4 町の高齢福祉担当部署への団体紹介訪問を行い、地域ごとのケアマネージャー連絡会議 2 箇所において講和を行いました。成年後見制度自体の認知を一層進める必要性を実感した年度となりました。

また、独自に大団円(エンディングノート)を作成し、市民の要請による出前講座やロータリークラブ例会での卓話を行い、民間レベルでの啓発活動の契機とすることができました。

後見受任の準備段階としての会員資質の向上を目指して、会員および有志 8 名が認知症サポーターとしての認定を受け、PREMO は塩竈市の認知症サポーター店としての登録もされています。受益対象者のニーズを探り、そのニーズへ迅速にかつ効果的に対応するためには、現場を知り理解することが重要と認識し、後見制度利用の相談事例 3 件では、家庭裁判所、法務局をはじめとする関係機関への同行を積極的に行うことにより相談者とともに理解を深めることができました。併せて、関係機関から認知を得るための足掛かりとなりました。

民間高齢者福祉施設からの経営的相談を受けました。現施設における対入居者サービス機能の不足面を補足するための分野連携の可能性を検討することとし、地域コミュニティにおける一貫した活動の実現が期待されます。

2. 特定非営利活動に係る事業に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者 人数	受益対象者 人数	支出額 (千円)
成年後見制度の 啓発・広報・普及 に係る事業	講演会及びセミナーの開催	別記	宮城県下一円 (塩竈市、七ヶ浜町、仙台市)	8 人	宮城県民 延べ 145 人	0
	制度利用に関する個別相談	別記	宮城県下一円 (塩竈市、仙台市)	2 人	宮城県民 延べ 6 人	0

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者 人数	受益対象者 人数	支出額 (千円)
成年後見制度の啓発・広報・普及に係る事業	成年後見ハンドブック企画・制作・出版	別記	宮城県下一円 (被災仮設住宅集会所、ほか)	10人	宮城県民 72人	0
後見人等の支援・養成に係る事業	後見人育成セミナー受講	別記	実施機関での集合教育	4人	宮城県民 4人	0
	認知症サポーター認定講習受講	別記	実施機関での集合研修	10人	宮城県民 10人	0

(1) 成年後見制度の啓発・広報・普及事業

① 講演会及びセミナーの開催(4箇所)

- 7/12 塩竈市ケアマネージャー連絡会(49名参加)
PREMOの「設立趣旨」「東京大学市民後見人養成プロジェクト」等を紹介しました。介護と後見の制度間連携の必要性をご理解いただき、今後の情報交換を依頼しました。
- 9/20 七ヶ浜町ケアマネージャー連絡会(24名参加)
PREMOの「設立趣旨」「活動方針・現状」等を紹介しました。介護と後見の制度間連携の必要性をご理解いただきました。
- 9/25 塩竈市市民出前講座(27名参加)



大団円を素材に成年後見に係る部分を重点説明。お元気な60～70代の皆様の積極的かつ活発な質問もあり、和気あいの講座となりました。既成のエンディングノートは挫折したが、大団円ならできそうという嬉しいご感想をいただきました。

- ・ 12/4 仙台北ロータリー倶楽部卓話(45 企業参加)



社会に奉仕する目的でお集まりの企業の代表の皆様へ卓話を行い、理解と新たな認識を得られたとのご感想をいただきました。ご協力とご支援をお願いしました。

② 制度利用に関する個別相談(3 件)

- ・ 法定後見相談
- ・ 8/20 家庭裁判所同行(2 件)
法定後見制度利用に関する相談および DVD 視聴と資料取得。
- ・ 法務局塩竈支局訪問
個別相談に関する情報収集。

③ 成年後見ハンドブック企画・制作・出版

- ・ 8/11 大団円(PREMO 版エンディングノート)作成
メンバーが知恵を出し合い、現実的に利用する場面を想定しながら検討を重ねました。利用者の視点に立った利用しやすい構成に仕上がり、セミナー受講の皆様からも好評を得ることができました。更に良い物となるよう努力していきます。

(2) 後見人等の支援・養成に係る事業

① 後見人育成セミナー受講

- ・ 9/14 塩竈エリア みんなで支える認知症市民セミナー (2 名参加)
3 つのテーマによるセミナー。講師体験談では現実的なものとして実感することができました。

② 認知症サポーター認定講習受講(平成 24 年度 8 名)

- ・ 2/3 認知症サポーターステップアップ講習受講(2 名)
認知症サポーター7 名のうち、2 名が参加。事例聴講により更に理解を深めることができました。認知症キャラバンメイトへのステップアップも視野に入れて行きます。

3. その他の事業の実績

定款に掲げたその他の事業はありません。

4. 実施体制に関する事項

(1) 総会の開催状況

① 通常総会

- ・ 通常総会の開催はありません。

② 臨時総会

- ・ 臨時総会の開催はありません。

(2) 理事会の開催及び監査の実施状況

- ・ 理事会の開催及び監査の実施はありません。

(3) 定例会議の実施状況

- ・ 4/15 定例会 (内容:法人登記に関する件、活動計画など)
- ・ 5/17 定例会 (内容:4 月度活動報告、成年後見 DVD 学習など)
- ・ 6/13 定例会 (内容:5 月度活動報告、6 月度活動計画など)
- ・ 7/25 定例会 (内容:6 月度活動報告、大団円(エンディングノート)など)
- ・ 8/11 定例会 (内容:7 月度活動報告、大団円作成など)
- ・ 9/19 定例会 (内容:8 月度活動報告、大団円セミナーリハーサルなど)



- ・ 10/28 定例会 (内容:9 月度活動報告、平成 24 年成年後見制度概況など)
- ・ 11/20 定例会 (内容:10 月度活動報告、ロータリークラブ卓話準備など)
- ・ 12/13 定例会 (内容:11 月度活動報告、12 月度活動計画など)
- ・ 1/30 定例会 (内容:12 月度活動報告、高齢者福祉施設連携など)
- ・ 2/27 定例会 (内容:1 月度活動報告、平成 26 年度活動計画など)
- ・ 3/31 定例会 (内容:総会及びセミナー準備進捗、タピオ大学準備など)

(4) 会員に関する事項(平成 25 年度末現在)

- ・ 社員(正会員)数: 13 人 (個人 13 人、団体 0 人)
- ・ 賛助会員数: 6 人 (個人 5 人、団体 1 人)

(5) 役員に関する事項

- ・ 役員総数: 5人 (理事4人、監事1人)
- ・ 代表者: 理事長 佐藤龍子

(6) 職員(スタッフ)に関する事項

- ・ 職員の設置はありません。

(7) 事業に参加したボランティアに関する事項

- ・ ボランティアの参加は有りません。

(8) 情報発信体制に関する事項

- ・ ホームページ
URL: <http://npopremo.jimdo.com/>

5. その他

(1) PREMO 運営に係る講座の受講等

- ・ 5/16 ホームページ作成講座受講(主催:NPO 法人イー・エルダー東北支部)
- ・ 3/14 NPO 法人会計サポートによる計算書類指導受講(主催:NPO 法人ゆるる)
- ・ 3/19 NPO 法人の会計監査のポイント(主催:みやぎ NPO プラザ)
- ・ 3/26 NPO のための総会運営講座(主催:みやぎ NPO プラザ)
- ・ 3/28 NPO 法人のための IT 相談(主催:みやぎ NPO プラザ)

前事業年度の年間役員名簿
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 PREMO

役名	(ふりがな) 氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた 期間
理事長	さとうりゅうこ 佐藤龍子	個人情報につき割愛	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	報酬無し
副理事長	なるみえいこう 鳴海英功	個人情報につき割愛	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	報酬無し
理事	いとうのりこ 伊藤紀子	個人情報につき割愛	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	報酬無し
理事	たけだゆきこ 武田由紀子	個人情報につき割愛	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	報酬無し
監事	おのでらりょうた 小野寺良太	個人情報につき割愛	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	報酬無し

社員名簿

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

特定非営利活動法人 PREMO

氏 名	住 所 又 は 居 所
佐 藤 龍 子	個人情報につき割愛
小 野 寺 良 太	個人情報につき割愛
伊 藤 紀 子	個人情報につき割愛
武 田 由 紀 子	個人情報につき割愛
鳴 海 英 功	個人情報につき割愛
古 村 明 法	個人情報につき割愛
佐 藤 杏 奈	個人情報につき割愛
渋 谷 篤	個人情報につき割愛
投 山 ト モ 子	個人情報につき割愛
鳴 海 ま す み	個人情報につき割愛
沼 口 郁 子	個人情報につき割愛
浮 田 公 志 郎	個人情報につき割愛
小 野 寺 実 央	個人情報につき割愛

第 2 号議案 平成 25 年度決算報告

(活動計算書)

(貸借対照表)

(計算書類の注記)

(財産目録)

平成 25 年度 活動計算書

(平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 PREMO

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	70,000		
賛助会員受取会費	33,000		
受取入会金	95,000	198,000	
2.受取寄附金			
受取寄付金	245,000	245,000	
3.受取助成金等	0	0	
4.事業収益			
エンディングノート(大団円)普及事業	27,500	27,500	
5.その他収益			
受取利息	19	19	
経常収益計			470,519
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
旅費交通費	1,200		
消耗品費	21,289		
会議費	1,600		
雑費	4,750		
その他経費計	28,839		
事業費計		28,839	
2.管理費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
消耗品費	205		
調査研究費	4,800		
通信費	250		
会議費	8,400		
雑費	20,200		
租税公課	1,200		
その他経費計	35,055		
管理費計		35,055	
経常費用計			63,894
当期経常増減額			406,625
III 経常外収益			
1.固定資産売却益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1.過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			406,625
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			406,625
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			406,625

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

貸借対照表

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

特定非営利活動法人 PREMO

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	404,225		
前払費用	2,400		
流動資産合計		406,625	
2.固定資産			
(1)有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			406,625
II 負債の部			
1.流動負債	0		
流動負債合計		0	
2.固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		406,625	
正味財産合計			406,625
負債及び正味財産合計			406,625

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業		事業費計
	大団円普及事業	他団体連携事業	
(1)人件費			
人件費計	0	0	0
(2)その他の経費			
旅費交通費	700	500	1,200
消耗品費	21,289		21,289
調査研究費			0
通信費			0
会議費	1,600		1,600
雑費	4,750		4,750
租税公課			0
その他の経費計	28,339	500	28,839
合計	28,339	500	28,839

平成 25 年度 財産目録

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

特定非営利活動法人 PREMO

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
手元現金	13,706		
七十七銀行	390,519		
前払費用			
管理費前払費用	2,400		
流動資産合計		406,625	
2.固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			406,625
II 負債の部			
1.流動負債	0		
流動負債合計		0	
2.固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			406,625

第 3 号議案 平成 26 年度事業計画

平成 26 年度事業計画

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 PREMO

1. 事業実施の方針

事業の実施は、NPO の趣旨に沿うためにも、宮城県内において満遍なく、しかも受益対象者が可能な限り参加できる条件を整え行う。

事業の内容は、定款に記載された目的の達成に沿うべく、すべての人が健やかに安心して暮らすことのできる地域社会実現へ寄与するものであるが、法定後見受任事業の開始に向けた基盤づくりの年度として、さらに充実させていく。

当然のことながら、受益対象者のニーズを探り、そのニーズへ迅速にかつ効果的に対応することを基本方針とする。

平成26年度は、成年後見制度の啓発・広報・普及に係ること、会員資質の向上に加え、任意後見受任の実績づくりを目指して実施する。

2. 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定日	実施 予定 場所	従事者 予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支 出 見込額 (千円)
成年後見制度の 啓発・広報・普及 に係る事業	講演会及びセミナーの開催	H26.4～ H27.3	宮城県下一円	5 人	宮城県民 延べ 100 人	300
	制度利用に関する個別相談	H26.4～ H27.3	宮城県下一円	5 人	宮城県民 延べ 10 人	50
	大団円(エンディングノート)を用いた制度の普及	H26.4～ H27.3	宮城県下一円	5 人	宮城県民 延べ 200 人	50
	広報・情報収集のためのホームページの充実	H26.4～ H27.3	宮城県下一円	5 人	不特定多数 の宮城県民	100
後見人等の資質 向上に係る事業	認知症サポーター認定講習受講	H26.4～ H27.3	実施機関での集合研修	5 人	宮城県民 延べ 5 人	10
成年後見人(法定/任意)等の受任に係る事業	任意後見の受任	H26.12 ～ H27.3	宮城県下一円	2 人	1 人	40

第 4 号議案 平成 26 年度活動計画

(活動計算書)

平成 26 年度 活動計算書

(平成 26 年 4 月 1 日~平成 27 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 PREMO

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	78,000		
賛助会員受取会費	51,000		
受取入会金	25,000	154,000	
2.受取寄附金			
受取寄付金	0	0	
3.受取助成金等	0	0	
4.事業収益			
講演・セミナー開催事業	50,000		
エンディングノート(大団円)普及事業	100,000	150,000	
5.その他収益			
受取利息	0	0	
経常収益計			304,000
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
旅費交通費	70,000		
印刷製本費	107,000		
消耗品費	10,000		
会議費	23,000		
雑費	210,000		
その他経費計	420,000		
事業費計		420,000	
2.管理費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
消耗品費	3,000		
調査研究費	35,000		
通信費	2,000		
会議費	8,000		
雑費	100,000		
租税公課	3,000		
その他経費計	151,000		
管理費計		151,000	
経常費用計			571,000
当期経常増減額			-267,000
III 経常外収益			
1.固定資産売却益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1.過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			-267,000
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-267,000
前期繰越正味財産額			406,625
次期繰越正味財産額			139,625

監査報告書

平成 26 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 PREMO
理事長 佐藤龍子 様

監事 小野奇良太



私は、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人 PREMO の平成 25 年度(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)の事業報告書及び計算書類(財産目録、貸借対照表及び活動計算書)について監査を行った。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会(及びその他の重要な会議)に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款及び平成 25 年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人 PREMO の平成 26 年 3 月 31 日をもって終了する事業年度の業務執行の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上